

[東京工業大学 1987 年 3]



xy 平面上に 3 点 A, B, C がある。 A, B, C を内部または周上に含む半径最小の円を D とする。

(1) 三角形 ABC が鋭角三角形または直角三角形のとき、 D は三角形 ABC の外接円となることを証明せよ。

(2) $A(-1, 0), B(1, 0)$ とし、 $C(x, y)$ は条件 $x^2 + y^2 \leq 4, y \neq 0$ を満たしながら動く。円 D が三角形 ABC の外接円と異なるような C の動きうる範囲を図示せよ。

